

# ものれーる



武蔵村山市 都市整備部  
多摩都市モノレール推進担当  
Tel.042-565-1111 (代表)

## 東京都が新青梅街道（西多摩郡瑞穂町大字殿ヶ谷字榎内川添から大字武蔵地内までの約1,430mの区間）の拡幅整備事業に着手しました。

新青梅街道（東大和市上北台から瑞穂町箱根ヶ崎間約6.7km）については、東京都が平成17年3月11日に現在の幅員18mから30mに拡幅整備する都市計画変更を行っております。

東京都では、新青梅街道を5つの区間に分割して整備する予定であり、この度、平成24年7月4日付で、東京都が、国土交通省より西多摩郡瑞穂町大字殿ヶ谷字榎内川添地内から大字武蔵地内までの約1,430mの区間について、都市計画事業の事業認可を取得し、事業に着手しました。

今後、用地説明会を開催し、用地取得を開始するとのことです。

詳しい内容につきましては、東京都のホームページをご覧ください。

東京都のホームページのURLはこちらです。

<http://www.metro.tokyo.jp/INET/OSHIRASE/2012/07/20m74100.htm>

東京都は、昨年12月1日に取得した東大和市上北台一丁目地内から武蔵村山市神明四丁目地内までの約1,100mの区間に続き、今回の事業認可の取得により、2つ目の区間において、新青梅街道拡幅整備事業に着手することとなりました。

市としては、新青梅街道の拡幅整備が進むことで、多摩都市モノレール延伸に必要な導入空間の確保も図られることから、引き続き市民の皆様と連携した多摩都市モノレール箱根ヶ崎方面延伸の早期実現に向けた各種促進活動を行ってまいりたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします

問い合わせは、市役所多摩モノレール推進担当 電話 042-565-1111 内線 272 まで

**「ものれーる」に対する御意見・御感想を是非お寄せください。**

Eメールでの投稿 [famamono@city.musashimurayama.tokyo.jp](mailto:famamono@city.musashimurayama.tokyo.jp)



TOKYO●2020  
CANDIDATE CITY  
2020年 オリンピック・  
パラリンピックを日本に!

平成 24 年 7 月 4 日  
建 設 局

**福生 3・4・4 号新青梅街道線、立川 3・2・4 号新青梅街道線の事業に着手します。**

本日（7月4日）、以下の路線について、国土交通省から都市計画事業の認可を取得し、事業を実施いたしますのでお知らせします。

路線名	施行箇所	延長	計画幅員	事業期間	事業費	担 当 事務所
福生 3・4・4 号 新青梅街道線 立川 3・2・4 号 新青梅街道線	西多摩郡瑞穂町 大字殿ヶ谷字榎内川添 ～ 大字武蔵	1,430m	30m	平成 24 年度 ～ 平成 30 年度	75 億円	西多摩 建設 事務所

新青梅街道線は、西東京市富士町三丁目から青梅市日向和田三丁目に至る延長約 3 4 . 1 k m の都市計画道路です。このうち、西多摩郡瑞穂町大字殿ヶ谷字榎内川添（えのきうちかわぞえ）から大字武蔵までの延長 1 , 4 3 0 m の区間について事業に着手します。

**【事業の概要】**

本事業は、幅員 1 8 m の道路を幅員 3 0 m に拡幅整備するものです。車道は 4 車線、その両側に自転車道と歩道を整備します。また、あわせて電線類の地中化や街路樹の植栽を行います。

**【事業の効果】**

- ① 本路線の整備により、多摩地域における東西方向の道路ネットワークが強化されます。
- ② 交通の円滑化が図られるとともに、歩行者や自転車の通行の安全性が確保されます。
- ③ 電線類の地中化や街路樹の植栽により、良好な都市景観を創出します。

**「2020年の東京」への実行プログラム2012事業**

本件は、「2020年の東京」への実行プログラム2012において、以下の目標・施策に指定しています。  
 目標4 陸と海と空を結び、東京の国際競争力を引き上げる  
 施策10 陸・海・空の高度な交通ネットワークを形成し、国際競争を勝ち抜く  
 （I 首都圏を支える幹線道路ネットワークの整備）

問い合わせ先  
 道路建設部 計画課長 村 井（むらい）  
 都庁内線 4 0 - 6 4 0  
 ダイヤルイン 0 3 - 5 3 2 0 - 5 3 2 0

